

会大器敬会大員会

©S.OI ~ ©ES.P.2005

日立JC

〔茨城〕

要職を務める人材にあふれ ブロック内のシニアと連携も

LOM認証番号340の日立JCは本年40周年を迎えます。日立市は1939年に日立鉾山と日立製作所の発展により人口が増加し、産業をはじめとする土地利用が密接になった多賀郡日立町と多賀郡助川村が合併し、誕生しました。

当時、東洋一といわれた大煙突（高さ155.7m）は日立鉾山と住民との煙害対策解決のために建てられたもので、新田次郎の「あるまちの高い煙突」という小説になっています。93年に3分の1を残して崩壊しましたが、今も市の発展の歴史を記す証として立ち続けています。さらに、煙害に強い樹木の植栽として市内各所に植えられた桜（ソメイヨシノ）は全国桜100選にも選ばれています。

日立

日立 JCシニアクラブは現在約200名のメンバー構成で、会員には初代理事長を務められた大先輩から、商工会議所会頭や、法人会などの各種要職を務められる人材にあふれています。

活動内容は、総会・役員会の開催、新年会・忘年会の開催、また、現役とのゴルフコンペ（じゃがいも）などの交流事業、そして、現役・OBの垣根がない「同好会」のサッカー部・野球部・ライダースクラブで趣味を通して交流を行っています。

また、日立JCシニアクラブ会長で

ある鈴木一良会長は、現在、茨城ブロックJCシニアクラブ会長も務めています。2004年には、茨城のキャピタルである水戸JCが主管で行われた「第53回日本青年会議所全国会員大会」の日本JCシニア・クラブ各種会議・総会のお手伝いを、県内25LOMのシニアクラブ会員の皆様のご協力で終えることができました。ブロックの事業では茨



茨城ブロックJCシニアクラブ会員大会

城ブロックJCシニアクラブ会員大会など、ブロック内、各JCシニアクラブとの連携も盛んに行われています。

日立市には長い海岸線があり、6カ所の海水浴場をもち、市街を一望する神峰山には動物園や遊園地などのレジャー施設もあります。また、日立駅前には「日立シビックセンター」がそびえ、ショッピングアーケードやオフィ



昨年12月8日の忘年会で

LOM総会でシニアクラブ会長挨拶（左）、親睦ゴルフ（じゃがいも）（下）



スビルなど、近代的な町並みが広がっています。JC会員の皆様、ぜひ日立へおいでください。

日本JCシニア・クラブ

茨城ブロック担当幹事 大森孝之